



島教協

《すべては「子どもたちのために」》

## 情 報

http://  
www.kyougikai.orgE-mail  
office@kyougikai.org

〒693-0011 出雲市大津町2214 Tel/Fax:0853(22)7762 代表者 石原康博 編集人 吉田 修

No.627

## 青年フォーラム 参加報告 ～全国の仲間とふれあって～

八月十七日（火）、十九日（水）、東京都内で、全日教連青年フォーラムが開催された。島教協からは、塩冶小の高橋教諭と四絡小の勝部教諭が参加した。

一日目は「全日教連の軌跡と今後の在り方」や「教育制度改革における今後の展望」について久保井委員長・福田事務局長から講話があり、続いて今日的教育課題についてのワークショップを行った。

二日目は、下村博文衆議院議員との懇談や自民党本部・国会議事堂の見学が行われた。

## 【参加者感想】

私は今まで、たくさんの子どもの達、保護者、教員仲間と囲まれて幸せな教員人生を送ってきました。たくさんさんの経験を積みながら、思い出をたくさん作ることができました。そしてそれはきつと子ども達のためになったと信じたことも思っています。これからはそんなお幸せな教員でありたいと思いませんし、そんな先生であることがきつと子ども達のためになると思っています。

しかし、昨今、教育環境、教育現場を見るとこれから先の教育について心配になることが山盛りです。変化する子ども達や保護者の様子、そしてそれに対する対応、文科省や教育委員会からの通達や要望、わかってもらえない先生という存在のもどかしさ……。そんな中の子どもの達の隠れた悲鳴。

そんなことばかりをみると私たちベテラン教員はもちろん、あと30年、40年先生を続ける若い先生などには夢も希望もなく、そんな先生のそばにいる子ども達にも未来が見えない。そんなふうに感じています。

全日教連青年フォーラムに参加して、そんな思いに少しさわやかな風が吹き、希望がもてました。全国から集まった生き生きとした教員仲間の存在を実感しました。未来に希望を持ち、張り切っている若い先生もいました。今まで遠い存在だと思っていた政治の世界を近くに感じ、教育と政治の距離が短くなりました。現場の思いが届きそうです……。「現場の思いが届き……」

きつとみんなにすばらしい未来が訪れるはず……。20年前に私が先生になった頃も

「以前に比べて、あれが変わった。これが変わった。」と言われていました。でもこれまで幸せに教育現場で生きることができました。もつとあわせになれるかという少し不安ですが、きつとだいじょうぶだと信じています。若い先生にはもつと夢や希望があるはず。それを信じてもらいたいです。そんな先生のそばにいる子ども達も幸せです。これからは未来に生きるみんなのために、みんなの手をつなぎ、希望を持ってがんばっていききたいと思えます。

東京では、様々な県の人と話し、それぞれの県での課題を話し合うことができました。島根県では、ほかの県と比べて、加入率が低いことがわかり、もつと加入率を増やしていくこと、そうすることが自分たちの地位の向上につながることも、また、たくさんの人と話していくことが大切であることがわかりました。同じ志を持った人々と話ができ、とても有意義な時間でした。



国会議事堂前にて

## 幼稚園部 講師研修会

八月十二日(木)、幼稚園部は、教育文化研究所と連携して、

幼稚園講師研修会を出雲市内のコミュニティセンターを会場にして開催した。

今年度も昨年度同様若干名ではあるが採用があるということで、幼稚園の講師の方を対象に、ピアノ実技、面接、小論文について研修を行った。

講師には高松小学校の大田教諭と中央幼稚園の伊藤教諭をお迎えした。大田教諭には昨年度に引き続きのピアノ実技で、一人一人に合わせて、じっくり丁寧に指導していただいた。伊藤教諭からは採用試験に向けての勉強について、経験を踏まえた講話があった。

若干名という狭き門であっても、毎年採用者があることが大切である。今後も、計画的に採用が進められるように、要望を重ねていく必要がある。



## 第四回 講師研修会

八月二十八日(土)、島根県教育文化研究所は、第四回講師研修会を行った。

四カ所に分かれて、それぞれのグループで面接と模擬授業の練習を繰り返した。参加者一人一人がより多くの練習を行うことができた。翌日に二次試験を控えた参加者は真剣に課題に取り組み、本番前の貴重な調整の場となったようである。

### 【参加者感想】

一人で勉強・練習をするより、実際に聞いていただき、アドバイスをいただけて大変勉強になりました。また、ずいぶん気持ちも楽になりました。緊張場面に慣れるつもりでドキドキしながら参加しましたが、本当に参加して良かったと思います。



## 養護部活動報告 夏期研修会 ヨガでリフレッシュ

8月19日(木)、ヨガ講師を招いてヨガ体験をしました。講師の先生の素敵な雰囲気に取り込まれるうちに、腰痛や肩こりに悩まされながら仕事をしていること等の悩みを語ることができました。日頃、運動をしていない部員が多く、1時間半のヨガは想像以上に厳しい体験でしたが、終わってみると心身共に清々しい気分になりました。また、私たちの悩みを解消できるポーズを多く紹介していただいたので、今後の体調管理にも生かすことができそうです。



### 祝！新規加入者

秦 まいなさん (中央幼)  
高橋 敦子さん (湖陵小)

## 島教協 第3回執行委員会



8月28日(土)、島教協は第3回執行委員会を開催した。今回は、11月の県教委交渉に向けての要望項目や、会員アンケートの検討を行った。学校訪問等で伺った現場の様々な声や、会員アンケートの結果から見えてくる現場の実態や思いをもとにして、説得力のある要望活動を行っていきたいと考えている。会員の皆様にはアンケートのご協力をよろしくお願いいたします。また、島教協50周年記念行事に向けての準備状況の報告や人事委員会への要望、島教協独自の署名活動など多くの議題について活発な協議がなされた。今こそ島教協の声をしっかり届ける時であると考えている。